

第30回滋賀県首長会議テーマ一覧

提案 団体	整理番号、テーマ名およびテーマの趣旨（概要）
①魅力ある地方大学の実現と県内進学・就職の促進について	
長 浜 市	<p>18歳人口の減少により、県内の小規模私立大学・短期大学を中心（私学10校中6校が定員割れ）に入学者定員を満たせず、経営が悪化し、地域における高等教育機関の存続が懸念される状況にある。</p> <p>一方で少子高齢化や都市部への若者の流出が進む中、まちづくりや企業の人材の確保が大きな地域課題となっており、人材を輩出する機能としても大学に求められる期待は高まっている。</p> <p>令和5年度の県内大学を卒業した就職者に占める県内就職者の割合は16.6%であり、就職時に県外への人口流出が進んでいると考えられる。</p> <p>また、令和5年度の県内大学入学者に占める県内高校卒業者の割合は22.5%、令和5年3月の県内高校卒業者の大学等進学者に占める県内大学進学者の割合は23.9%であり、進学時にも県外に人口が流出しており、県内からの入学者を増やすことが大学の入学者確保にも繋がると考えられる。</p> <p>今後、地方自治体においても、若者を引き付ける高等教育機関の役割がさらに重要となることが想定され、地方自治体や県内企業が大学との連携を強める（産学官連携の強化等）こと等により、学びの特色を出し大学を魅力化することで、入学者を確保し、地域に高等教育機関を存続させる取組が重要であると考えられる。</p> <p>県全体で若者が地域で学び、地域の未来を創る人材として、地域の企業で活躍するような好循環を生む取組について議論したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の魅力を高める取組について ・県内高校卒業者の県内大学への進学の促進について ・県内大学卒業者の県内への就職者の増加策について
②滋賀のすべての子どもたちに、学びと居場所を保障するための不登校対策について	
滋 賀 県	<p>今回の首長会議においては、一人ひとりの状態に応じた、不登校の子どもの支援策を盛り込んだ「しがの学びと居場所の保障プラン(案)」～安心して学び育つための、不登校の状態にある子ども支援～について、意見交換させていただきたい。</p>